

燃える母校愛で

法政大学と法学部の

さらなる発展を!

第11号 2004年(平成16年)5月25日

法政大学 法学部同窓会報

法政大学法学部同窓会
原島 榮一(同窓会会長)
大城 朝次郎(会報編集長)
〒101-0047
東京都千代田区内神田1-8-9号
福田ビル6F
TEL. 03 (5283) 7371
FAX. 03 (5283) 7455
http://hosei-hogakubu-dosokai.jp

ザインタビュー④

新京成電鉄 梅崎利秋代表取締役社長

いたわりの気持ちとチャレンジ精神で!

法政の誇りをもてば何でもできる

シリーズの四回目は、昭和三年政治学科卒業、梅崎利秋新京成電鉄社長にお話を聞いた。新京成電鉄は東のベッドタウン、千葉原松戸と津田沼の間26・5キロを結ぶ鉄道事業、また不動産事業を展開する東京証券取引所一部上場企業である。(聞き手 広報委員 佐伯昭)



多角経営の魅力に惹かれ就職したものの……

「卒業後鉄道会社を選んだ理由は……」

「卒業後鉄道会社を選んだ理由は……」

「卒業後鉄道会社を選んだ理由は……」

「卒業後鉄道会社を選んだ理由は……」

「卒業後鉄道会社を選んだ理由は……」

「最初に下関出身の梅崎社長が法政大学を志望した理由からお聞きください。」

「梅崎利秋社長、旺文社の『雪国時代』という受難雑誌を見て自分だけの学校だと思っていました。また先輩も歩いて法政のマークをつけて歩いてたのを見たことありますし、特に野球少年だったので、当時法政出身に、高校(旧制中学)の先輩で、阪急ブレーブスの戸倉勝城というプロ野球選手がいて、東京に行くなら法政だと思いました。」

「法政は、反対に授業に出入りするのを借りたい科目が優てた。」

「同じ法政で先輩の江川卓氏を引退に追い込んだのは……」

「法政の定期総会……」

「法政の定期総会……」

「法政の定期総会……」

「学生時代の思い出やエピソードがあったら教えてください。」

平成16年度 法学部同窓会 定期総会 懇親会 お知らせ

元広島カーブ四番打者現NHKプロ野球解説者小早川毅彦氏の講演があります。

同じ法政で先輩の江川卓氏を引退に追い込んだのは……

【定期総会】

日時 6月26日(土)
午後12時半受付開始
午後1時 講演
「日米のプロ野球を語る」
小早川毅彦氏
午後2時 総会

【懇親会】

総会終了後直ちに開催
場所 赤坂プリンスホテル別館1階グリーンホール
会費 8000円
尚、あらかじめお呼びいただいた教授又は御要望がありましたら事務局又は同窓会ホームページに御連絡下さい。

法政大学法学部同窓会
ホームページのご紹介
http://hosei-hogakubu-dosokai.jp



法政大学創立一二〇周年記念事業
法学部同窓会として大学に寄付
事務局長 山崎 正俊

法政大学が和弘法律学校として誕生して以来、二〇年が経過したこのことで歴史の重みを感じます。同窓会の理念が大学への協力、在学生の支援ですので、大学側からの要請もあり、大学九段校舎を訪問し、常務理事・労働法教授の金子 征史先生に、金〇万円を寄付を致しました。

「法政の誇りをもてば何でもできる」

「法政の誇りをもてば何でもできる」

「法政の誇りをもてば何でもできる」

法学部卒業生祝賀会を開催



毎年恒例となった、法学部卒業生祝賀会が、卒業式当日の三月二十四日、市谷校舎五一教室で開催され、五百名を超える卒業生が参加、門出を祝いました。今年は会場を昨年までのアルテア市谷から、キャンパス内に移したことで、卒業式直後からあじく空模様となったことなど、参加者の出席が心配されたものの、午後三時から開会にもかかわらず、二時すぎには卒業生が教室に集まりはじめ、会場は熱気にあふれました。

卒業生の松下康佑さん(NHKに就職)、川床弥生さん(読売新聞に就職)の二人の司会で開会、まず同窓会を代表して原島一會長から「目先のことに囚われず、長い人生をつくり歩んで欲しい」と熱いメッセージがありました。統一卒業生の松下康佑さん(NHKに就職)、川床弥生さん(読売新聞に就職)の二人の司会で開会、まず同窓会を代表して原島一會長から「目先のことに囚われず、長い人生をつくり歩んで欲しい」と熱いメッセージがありました。



ハイサイ新会員

このたびは、寄稿させていただきます。と、なまじく、松本宏太です。以後、宜しくお願ひします。私、2002年3月に卒業し、公務員の道へ進みました。現在は、経済分析の業務で、同窓会の活動を知りま

毎年恒例となった、法学部卒業生祝賀会が、卒業式当日の三月二十四日、市谷校舎五一教室で開催され、五百名を超える卒業生が参加、門出を祝いました。今年は会場を昨年までのアルテア市谷から、キャンパス内に移したことで、卒業式直後からあじく空模様となったことなど、参加者の出席が心配されたものの、午後三時から開会にもかかわらず、二時すぎには卒業生が教室に集まりはじめ、会場は熱気にあふれました。

四年間の神宮での思い出が蘇る一時となりまして、そして最後の伝統の法政大学校歌を応援団の舞台の幕を閉じるとして、会場から「アンコール」の大喝唱。これにはこの日卒業生を終え、田中直宏前副学部長も照れ笑いというところもありました。

その後出席いただいた教授の皆さんからの祝辞、先輩からの激励の言葉、卒業生からの挨拶と続き、午後四時三十分、盛のうちに閉会の時を向かしました。閉会にあたり同窓会副会長五明公男国際文化学科教授から、閉会の辞として力強い呼びかけがあり、卒業生がこれに答へ、会を閉じました。

しかしその後、教室の随所で名残を惜む卒業生が、教授やスタッフ、ゼミ仲間と記念撮影を行い、学生生活最後の日を行くまでエンジョイしていたのが印象的でした。

さて今年で四回目を迎えた法学部卒業生祝賀会ですが、今年は教授らの後援もいただき、また現役の法学部学生が受付の手伝いに駆けつけてくれるなど、新たな展開もありました。さらにキャンパス内で開催するということで、卒業式で行った保護者や、武道館から懐かし校舎を訪れた法学部OBが飛び入り参加するなど思いがけない成果もありました。

この日を契機に、集まって行く学生とOBとがさらに絆を強め、同窓会がさらに発展することを願ひたいと思えます。

(広報委員 佐伯昭昭)

短 信



石川 公也
(政治学科 一九七八年卒)

こんなことしてしまいます

「法学部の歴史(前期)」(講師・法学部・飯田泰三) 教授、4月24日・6月26日に担当する機関として、1998年の設立以来ヒスネスを中心にネットワーク有用性の高い講座を多数開催して参りました。2003年度はエクステンション・カレッジが関わったシンポジウム等を含め、7,000人を超える方々に受講いただきました。特にヒスネス分野では高い評価をいただいております。「店舗起業支援塾」や「トータルマーケティング・ヒスネス講座」(IPO株式公開)入門講座といたった講座は毎回参加者の方からも好評を頂いております。近年の動きの速いヒスネスニーズにも対応した講座を提供できるのはエクステンション・カレッジの強みとも言えるでしょう。

教授・文化系講座も学内外から講師を招いて内容の充実を図っており、中でも法学部同窓会ホムページでも紹介していた、

「エクステンション・カレッジ 紹介」

すので、法学部OB・OGの皆様にも是非参加頂きたく存じます。今年も当カレッジでは「熱く・濃く・楽しく」をモットーとして、様々な講座・のほかに、多数

があるときは、友人と土曜日の授業が終わってからの宮球場に行った。学生席にもぐり込んで応援した。応援団員に「法大に」と何回も誘われた。メカネをかけて、すぐ赤ら顔の団員のことを良く覚えていた。

S49入学、江川と同級生となった。対明大戦はいつも満席で、まるで早慶戦のようだった。

卒業後も必ず毎シーズン神宮に行っているが、同級生の金光君、ガンパツく

「法学部の歴史(前期)」(講師・法学部・飯田泰三) 教授、4月24日・6月26日に担当する機関として、1998年の設立以来ヒスネスを中心にネットワーク有用性の高い講座を多数開催して参りました。2003年度はエクステンション・カレッジが関わったシンポジウム等を含め、7,000人を超える方々に受講いただきました。特にヒスネス分野では高い評価をいただいております。「店舗起業支援塾」や「トータルマーケティング・ヒスネス講座」(IPO株式公開)入門講座といたった講座は毎回参加者の方からも好評を頂いております。近年の動きの速いヒスネスニーズにも対応した講座を提供できるのはエクステンション・カレッジの強みとも言えるでしょう。

「法学部の歴史(前期)」(講師・法学部・飯田泰三) 教授、4月24日・6月26日に担当する機関として、1998年の設立以来ヒスネスを中心にネットワーク有用性の高い講座を多数開催して参りました。2003年度はエクステンション・カレッジが関わったシンポジウム等を含め、7,000人を超える方々に受講いただきました。特にヒスネス分野では高い評価をいただいております。「店舗起業支援塾」や「トータルマーケティング・ヒスネス講座」(IPO株式公開)入門講座といたった講座は毎回参加者の方からも好評を頂いております。近年の動きの速いヒスネスニーズにも対応した講座を提供できるのはエクステンション・カレッジの強みとも言えるでしょう。

「法学部の歴史(前期)」(講師・法学部・飯田泰三) 教授、4月24日・6月26日に担当する機関として、1998年の設立以来ヒスネスを中心にネットワーク有用性の高い講座を多数開催して参りました。2003年度はエクステンション・カレッジが関わったシンポジウム等を含め、7,000人を超える方々に受講いただきました。特にヒスネス分野では高い評価をいただいております。「店舗起業支援塾」や「トータルマーケティング・ヒスネス講座」(IPO株式公開)入門講座といたった講座は毎回参加者の方からも好評を頂いております。近年の動きの速いヒスネスニーズにも対応した講座を提供できるのはエクステンション・カレッジの強みとも言えるでしょう。

「法学部の歴史(前期)」(講師・法学部・飯田泰三) 教授、4月24日・6月26日に担当する機関として、1998年の設立以来ヒスネスを中心にネットワーク有用性の高い講座を多数開催して参りました。2003年度はエクステンション・カレッジが関わったシンポジウム等を含め、7,000人を超える方々に受講いただきました。特にヒスネス分野では高い評価をいただいております。「店舗起業支援塾」や「トータルマーケティング・ヒスネス講座」(IPO株式公開)入門講座といたった講座は毎回参加者の方からも好評を頂いております。近年の動きの速いヒスネスニーズにも対応した講座を提供できるのはエクステンション・カレッジの強みとも言えるでしょう。

「法学部の歴史(前期)」(講師・法学部・飯田泰三) 教授、4月24日・6月26日に担当する機関として、1998年の設立以来ヒスネスを中心にネットワーク有用性の高い講座を多数開催して参りました。2003年度はエクステンション・カレッジが関わったシンポジウム等を含め、7,000人を超える方々に受講いただきました。特にヒスネス分野では高い評価をいただいております。「店舗起業支援塾」や「トータルマーケティング・ヒスネス講座」(IPO株式公開)入門講座といたった講座は毎回参加者の方からも好評を頂いております。近年の動きの速いヒスネスニーズにも対応した講座を提供できるのはエクステンション・カレッジの強みとも言えるでしょう。

「法学部の歴史(前期)」(講師・法学部・飯田泰三) 教授、4月24日・6月26日に担当する機関として、1998年の設立以来ヒスネスを中心にネットワーク有用性の高い講座を多数開催して参りました。2003年度はエクステンション・カレッジが関わったシンポジウム等を含め、7,000人を超える方々に受講いただきました。特にヒスネス分野では高い評価をいただいております。「店舗起業支援塾」や「トータルマーケティング・ヒスネス講座」(IPO株式公開)入門講座といたった講座は毎回参加者の方からも好評を頂いております。近年の動きの速いヒスネスニーズにも対応した講座を提供できるのはエクステンション・カレッジの強みとも言えるでしょう。

「法学部の歴史(前期)」(講師・法学部・飯田泰三) 教授、4月24日・6月26日に担当する機関として、1998年の設立以来ヒスネスを中心にネットワーク有用性の高い講座を多数開催して参りました。2003年度はエクステンション・カレッジが関わったシンポジウム等を含め、7,000人を超える方々に受講いただきました。特にヒスネス分野では高い評価をいただいております。「店舗起業支援塾」や「トータルマーケティング・ヒスネス講座」(IPO株式公開)入門講座といたった講座は毎回参加者の方からも好評を頂いております。近年の動きの速いヒスネスニーズにも対応した講座を提供できるのはエクステンション・カレッジの強みとも言えるでしょう。

「法学部の歴史(前期)」(講師・法学部・飯田泰三) 教授、4月24日・6月26日に担当する機関として、1998年の設立以来ヒスネスを中心にネットワーク有用性の高い講座を多数開催して参りました。2003年度はエクステンション・カレッジが関わったシンポジウム等を含め、7,000人を超える方々に受講いただきました。特にヒスネス分野では高い評価をいただいております。「店舗起業支援塾」や「トータルマーケティング・ヒスネス講座」(IPO株式公開)入門講座といたった講座は毎回参加者の方からも好評を頂いております。近年の動きの速いヒスネスニーズにも対応した講座を提供できるのはエクステンション・カレッジの強みとも言えるでしょう。

「法学部の歴史(前期)」(講師・法学部・飯田泰三) 教授、4月24日・6月26日に担当する機関として、1998年の設立以来ヒスネスを中心にネットワーク有用性の高い講座を多数開催して参りました。2003年度はエクステンション・カレッジが関わったシンポジウム等を含め、7,000人を超える方々に受講いただきました。特にヒスネス分野では高い評価をいただいております。「店舗起業支援塾」や「トータルマーケティング・ヒスネス講座」(IPO株式公開)入門講座といたった講座は毎回参加者の方からも好評を頂いております。近年の動きの速いヒスネスニーズにも対応した講座を提供できるのはエクステンション・カレッジの強みとも言えるでしょう。

「法学部の歴史(前期)」(講師・法学部・飯田泰三) 教授、4月24日・6月26日に担当する機関として、1998年の設立以来ヒスネスを中心にネットワーク有用性の高い講座を多数開催して参りました。2003年度はエクステンション・カレッジが関わったシンポジウム等を含め、7,000人を超える方々に受講いただきました。特にヒスネス分野では高い評価をいただいております。「店舗起業支援塾」や「トータルマーケティング・ヒスネス講座」(IPO株式公開)入門講座といたった講座は毎回参加者の方からも好評を頂いております。近年の動きの速いヒスネスニーズにも対応した講座を提供できるのはエクステンション・カレッジの強みとも言えるでしょう。

「法学部の歴史(前期)」(講師・法学部・飯田泰三) 教授、4月24日・6月26日に担当する機関として、1998年の設立以来ヒスネスを中心にネットワーク有用性の高い講座を多数開催して参りました。2003年度はエクステンション・カレッジが関わったシンポジウム等を含め、7,000人を超える方々に受講いただきました。特にヒスネス分野では高い評価をいただいております。「店舗起業支援塾」や「トータルマーケティング・ヒスネス講座」(IPO株式公開)入門講座といたった講座は毎回参加者の方からも好評を頂いております。近年の動きの速いヒスネスニーズにも対応した講座を提供できるのはエクステンション・カレッジの強みとも言えるでしょう。

「法学部の歴史(前期)」(講師・法学部・飯田泰三) 教授、4月24日・6月26日に担当する機関として、1998年の設立以来ヒスネスを中心にネットワーク有用性の高い講座を多数開催して参りました。2003年度はエクステンション・カレッジが関わったシンポジウム等を含め、7,000人を超える方々に受講いただきました。特にヒスネス分野では高い評価をいただいております。「店舗起業支援塾」や「トータルマーケティング・ヒスネス講座」(IPO株式公開)入門講座といたった講座は毎回参加者の方からも好評を頂いております。近年の動きの速いヒスネスニーズにも対応した講座を提供できるのはエクステンション・カレッジの強みとも言えるでしょう。

「法学部の歴史(前期)」(講師・法学部・飯田泰三) 教授、4月24日・6月26日に担当する機関として、1998年の設立以来ヒスネスを中心にネットワーク有用性の高い講座を多数開催して参りました。2003年度はエクステンション・カレッジが関わったシンポジウム等を含め、7,000人を超える方々に受講いただきました。特にヒスネス分野では高い評価をいただいております。「店舗起業支援塾」や「トータルマーケティング・ヒスネス講座」(IPO株式公開)入門講座といたった講座は毎回参加者の方からも好評を頂いております。近年の動きの速いヒスネスニーズにも対応した講座を提供できるのはエクステンション・カレッジの強みとも言えるでしょう。

- 昭和三十四年度法学部卒
- 小野瀬 敬二
- 荒井 正
- 司代 隆之
- 大城朝次郎
- 後藤 絃志
- 関口 信之
- 五明 公男
- 市川 喜通
- 高橋 康夫
- 和 尚



和光市駅を降りて商店街を形成するバス通りを進み、そのまま樹林園内を通り抜ける約20分を司法研修所の北門に辿り着きます。自然に恵まれた落ち着いた環境の中にあるこの研修所に、私が民事裁判教官として赴任してから9年が経ちました。司法制度改革が進められる中で、全国に法科大学院が開校され、法曹養成のあり方も大きく変わろうとしているこの時期に、教官としての責任の一端を担うことは、誠に荷の重いことではあります。裁判官としての20年近い実務経験を生かしながら、自身も成長できる機会を得られたものと考え、日々、精力的に取り組んでいくつもりです。

法曹養成の一翼を担って

木納 敏和 (昭和57年度卒業)

研修所は、この春、第58期司法研修生(約1,000名)を受け入れました。当初、1,000人の研修生を収容できるように広大な敷地に建設された研修所も、既に手狭となり、新たな教室棟の増築工事も進められています。また、入所した研修生は16のグループに分れて、各グループを、民事裁判・刑事裁判・検察・民事弁護・刑事弁護を担当する5名の教官がそれぞれ責任を持って指導する体制が採られており、教官の人数だけでも総勢80名を数えています。

この4月、私も第58期2組の民事裁判教官として74名の研修生を受け持つことになりました。教官としての最初の仕事は、クラスとして研修生全員の名前を前、人柄などを知ることです。各教官は、今も研修生の性格・資質などに合わせたきめ細やかな指導・教育を目指しており、私も、講義や演習といった正規のカリキュラムだけでなく、それ以外の時間を活用して、裁判所訪問、地元の会や法曹以

名の大切さ、裁判官の仕事・生活から入として生きる上で大切にして生きている研修生との人間関係を通じて、じつ々し伝えることを心掛けています。

前期修習が終了すると、修習生は、全国の裁判所に配属されて、年間の実務修習を終え、再び司法研修所に戻って約3か月の後期修習を受けます。後期修習は、一回試験を受けた総まとめの集大成で、教官は、各修習が実務修習を通じての程度の基本的能力を身に付けたかを見極めるために最低限必要な知識・能力を習得させることに力を尽くします。その後、修習生が二回試験に合格し、晴れて法曹としての第一歩を踏む瞬間に立ち会えるのが、教官としての最も幸せなことだと思います。

このように、教官は、司法修習の充実を図りつつ、法曹人口が増えるのを喜ばせたいと、他も法科大学院との連携、裁判官研修の充実など多くの課題に精力的に取り組んでいます。私としては、今後とも、法曹だけでなく、幅広い分野の外の人と交流する企画などを立て、グループの旅行やコンパなどに積極的に参加して修習生と関わっていきたく思います。

また、民事裁判教官としては、入所後約3か月の間の前期修習において、民事裁判実務の基本となる要件事件や、事実認定、第一審手続の流れを研修生に理解させることで、実務修習に向けての準備をさせ、また、実際の民事裁判の魅力・役割を申し上げます。



お大気にお集まりいただき、誠にありがとうございます。3月13日(土)に馬術多摩校舎見学会を実施しました。

高尾駅南口一時集合でしたが、11時前の改札口には、数々の人達が待って居ました。

五明馬術部部長のお手配で部員の方々の車、教台で法政大学馬術部城山馬場へ向かいました。

馬場は練習場と馬の世話をするため馬舎が建てられており、オーストラリア産、北海道産、宮城産、千葉産の十六頭ほどの繋留馬で、大先輩の私たちは馬場見学は生まれて初めて、やさしい後輩に様々な質問をしてもらいました。

一馬も個性があるのです。か一馬は一頭強さがあるのです。か一馬は、等々にも個性があるので、後輩はカワイイです。

乗馬にも挑戦させていただき感謝です。乗馬用の帽子、長靴をお借りして頼もしい後輩の指導で馬に乗りました。

運動神経抜群の人は、周りに乗りましたが、私の場合は乗れませんでした。

馬場の皆様は大変なご苦労をおかけして、やっとなんか、お土産をいただきました。馬場からの景色は、とても見えました。降りる際には馬に「ありがとう」と首を撫でて下さいます。

私たちが学生時代(入学して1年間は神奈川県武蔵小杉)と違い、施設、設備等の充実を感じました。現代福祉学部は海外福祉研修制度がもたらされておられる福祉先陣で学べる事は素晴らしい事だと思います。

アンケート、ドイツで研修を受けた学生達は学んだ事を十分に用いていること、こととして、時代のニーズにあった現代福祉学部はますます重要性が増すのではないのでしょうか。

キャンパスを歩いて感じたことは、一つ落ちてきた施設管理がとても行き届いていること、感じました。

飯田橋本校と違い学生達の立て看板も、整然としているので、その旨を河野課長にお聞きして、いろいろのご苦労が有り

馬術部多摩校舎見学会

企画委員長 山田 綾子

お世話になりました馬術部部長五明教授。ご多忙のなか多摩キャンパスをご案内いただきました河野課長には、ご協力ありがとうございました。

一、一泊旅行
二、裁判所見学 裁判傍聴
三、法政大学大書房見物
尚、詳しくはホームページをご覧ください。

三、法政大学大書房見物
尚、詳しくはホームページをご覧ください。

【掲載料】
1コマ(円)消費税込

会費納入・寄付金のおねがい

財務委員会委員長 植村五十三

平成15年度(15年4/01～16年3/31)の会費(年間四千円)未納の方は早目に納入下さい。また11年度、12年度、13年度、14年度未納の方も納入をお願いします。ご協力をお願いします。

【振込先】
みずほ銀行 東京中央支店
口座番号 8558615
名義人 法政大学法学部同窓会
財務委員会委員長 植村五十三

【支払時期】
会報に掲載後、掲載した会報にも請求書を送付するよう要請が有ります。

【広告に関する問い合わせ先】
東京新宿区山吹町332
1F 山川202
大塚孝子法律事務所
電話 536113696
FAX 52601300

【広告の大きさ】
縦6.4cm×横2.4cm
を「A」何コマでも可です。

会則の改正について

5月26日開催予定の理事会において会則の改正を行う予定です。その旨は次回から法政部同窓会に伝えます。

1 会長・理事長制の採用
会長は象徴的存在、実務は理事長が行うものとす

2 評議員・評議員会制度の採用
現行会則通り、総会が親睦機関とし、理事会が業務執行最高機関として位置づけ、同時に理事会の専制を防止するため、評議員会を設置し、理事会の決議が有る限り、評議員会が専断することとする。

3 評議員・評議員会制度の採用
現行会則通り、総会が親睦機関とし、理事会が業務執行最高機関として位置づけ、同時に理事会の専制を防止するため、評議員会を設置し、理事会の決議が有る限り、評議員会が専断することとする。

4 専断の専門委員会として
常設の専門委員会として
①運営委員会、②組織委員会、③広報委員会、④4委員会は設置し、必要に応じて特別委員会を設置できることとする。

5 事務局、財務室の業務範囲を明確化する。

6 終身会費を5万円に引き上げ、同時に同会費の会計上の取扱いを明確化する。

原稿募集中です

分拒金の問題と関連した学卒業生全員から同窓会費を集めるという事務代行手続を大学に委任する件について協賛執行中です。

尚、千代田区麹町にあり、また校友会の敷地が大学に贈与されたことも合わせて御報告申し上げます。

500字程度で(それに關する写真を添付)。
(新会員です)。
入会、年未済の方が対象。同窓会への期待、どのような活動をしたか等を400字程度で(顔写真添付、サインはフリー)。
【投稿方法】
①A5サイズの原稿用紙、パソコンを使用(1行12文字で作成)の住所、氏名、年齢、職業、電話、FAX番号、同窓会費を明記
【締切】
9月30日(木)
【お送り先】
〒162-0801
東京都新宿区山吹町332番地 1F 山川202
大塚孝子法律事務所
電話 03-526113696
FAX 03-526013006